健康増進計画関連事業一覧

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
たばこ	受動喫煙防止対策事業	資産活用課	来庁者	庁舎における受動喫煙を防止する。	特になし	大阪府受動喫煙防止条例の施行(令和2年4月 1日)に合わせ、 屋外の喫煙所(2箇所)を廃止し、敷地内全面禁煙とする。
こころの健康	女性のための 法律相談	人権文化課	市民等	女性のための法律相談 DV、離婚、相続などの法律上の相談に女性弁 護士が応じ、 女性の悩みの解決を支援	女性のための法律相談 相談件数:28件	女性のための法律相談
こころの健康	女性の心の悩み相談	人権文化課	市民等	カウンセリング 夫婦関係・親子関係・職場の人間関係、生き方などに悩んでい る女性に女性相談員が応じ、相談者が心の整理 をして問題解決で きるよう支援	女性の心の悩み相談(カウンセリング) 相談件数:382件	女性の心の悩み相談(カウンセリング)
こころの健康	人権相談	人権文化課	市民等	人権文化課による相談 人権相談やDV相談など、様々な悩みに対して 情報提供や、関係所管課等と連携を図り相談者 が問題解決できるよう支援		人権文化課による相談
こころの健康	男性のための悩み相談	人権文化課	市民等	カウンセリング 夫婦関係・職場・仕事上の人間関係などに悩ん でいる男性に男 性相談員が応じ、相談者が生き方、働き方などを 見つめ直し、 問題解決できるよう支援	男性のための悩み相談(カウンセリング) 相談件数:13件	男性のための悩み相談(カウンセリング)

分類	事業名	担当課事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
社会環境	エコ・クッキング	環境総務課	市民	情報提供されたレシピを市ホームページで公表し、食品廃棄を減らすことを目的とした啓発を行う。	これまで応募があったレシピをホームページで 公表	継続
社会環境	施設見学(小学4年生-一般)	環境総務課	市民、小学4年	クリーンセンターの施設見学(市民・小学4年生)時に、ごみの発生抑制行動の一つとして、食材購入時での適量購入及び残食のないライフスタイルについて説明する。	【参加人数】2,869人/76回(内、小学4年生 2,016人/24回)	継続
栄養·食生活	食選科	保健総務課	能な40歳以上の	健康的な食事内容の選び方や組み合わせ方を 身に付け、自分自身で考えて実行することを目 的とした講義を実施する。	【実施日】①10月16日、②10月30日、③11月13日 ※全3回で1コース 【受講者】24名(予約時は25名で、体調不良により1名キャンセル) 【延べ人数】64名 日頃の食事について振り返ることにより気づきを促し、調理実習を通じて調理の工夫や汁物の塩分測定を体験し、食事内容の大切さの確認を行う。	【実施日】①8月23日、②9月20日 ※全2回で 1コース 【募集人数】25名 【講義内容】①塩について ②食事バランスに ついて
アルコール こころの健康	精神保健福 祉業務	保健予防課	寝屋川市民•関 係機関職員	こころの健康相談では、精神保健福祉担当が 統合失調症やうつ等の精神疾患、ひきこもり、ア ルコールや薬物・ギャンブルなどの依存症の相 談に応じる。 アルコール関連事業では、適切な支援の実施 と支援者育成のために支援者向け研修を実施す る。	平成31年度より中核市移行のためなし	・こころの健康相談の実施 ・アルコール関連問題関係機関職員研修会等の 実施
生活習慣病	どこでも健康 教室	健康づくり推進課	市民	市内6か所のコミュニティセンターにおいて、市保健師が健康に関する講義を行い、健康運動指導士が筋カアップのための運動指導を実施する。	実施回数:6回 参加者数:112名	市内6か所のコミュニティセンターにおいて、市保健師が健康に関する講義を行い、健康運動指導士がフレイル予防や筋力アップのための運動指導を実施する。

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
生活習慣病	健康づくり実践講座	健康づくり推進課	①乳幼児の保護 者 ②市民	室	①乳幼児と保護者のための健康づくり実践講座 実施回数: 4回 参加者数: 53名 ②健康づくり実践講座 実施回数: 4回 参加者数: 113名	①乳幼児と保護者のための健康づくり実践講座は、健康づくり実践講座「輝くための自分磨き講座」として、ヨガ、便秘、女性ホルモン、腰痛・肩こりを中心に講座を実施する。 ②健康づくり実践講座は廃止する。
生活習慣病	骨粗鬆症予 防教室	健康づくり推進課	45歳の女性市民	市保健師による骨粗鬆症に関する講義により 基礎知識を習得し、健康運動指導士のピラティス やコアトレーニングの指導により、骨のアンチエイ ジングについて学ぶ教室。 ①20歳から概ね45歳の女性市民 年4回実施 ②40歳以上の女性市民 年4回実施		平成30年度と同様に実施するが、40歳以上の参加ニーズが高いので、20歳から概ね45歳を対象とするコースを年2回、40歳以上を対象とするコースを年6回実施に変更する。
生活習慣病	ヘルスアップ 教室	健康づくり推進課	市民	医師・歯科医師・薬剤師による専門分野に関する 講座を年7回実施 ①ストレス解消法・うつ病 ②薬 ③C型肝炎など肝臓病 ④乳がん ⑤歯とロ ⑥腰痛 ⑦頭痛・めまい・もの忘れ	実施回数: 7回 参加者数: 217名	平成30年度と同様に実施するが内容は下記のとおり一部変更する。 ①糖尿病 ②多剤併用・サプリメント ③頭痛・めまい・もの忘れ ④白内障・緑内障 ⑤歯と口 ⑥腰痛 ⑦ストレス解消法・うつ病
生活習慣病	ワガヤネヤガ ワ健康ポイン ト	健康づくり推進課	15歳以上の市民	市民の生涯を通じた健康づくりの推進と検診受診率の向上、健康的な生活習慣の定着を目的に、各種健康診査の受診や市が実施している健康教室等への参加に対しポイントを付与し、集めて応募すると参加賞であるクオカードと交換する。 また、一定条件を満たした応募者に対しては抽選で健康グッズが当たる。	応募者数:2,031名	平成30年度と同様に実施するが、令和元年度から地域協働協議会との連携事業を開始する予定。
運動·身体活動	門真スポーツセンタープール利用補助事業	健康づくり推進課		市民の健康保持増進のため大阪府立門真スポーツセンタープールの利用料金に対する一部補助を実施する。 大人・・・通常830円を400円で入場引換券を購入できる。 小人・・・通常420円を200円で入場引換券を購入できる。	①利用者数:3,625名 大人 2,603名 小人 1,022名 ②入場引換券販売数:4,212枚 大人 3,062枚 小人 1,150枚	平成30年度と同様に実施

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
生活習慣病	各種健(検) 診の実施	健康づくり推進課	市民(検診により		①胃がん検診 受診者数4,075名 受診率2.53% ②肺がん検診 受診者数4,829名 受診率3.26% ③大腸がん検診 受診者数7,234名 受診率 4.88% ④乳がん検診(マンモグラフィ) 受診者数3,589 名 受診率4.57% 乳がん検診(エコー) 受診者数468名 受診率 3.92% ⑤子宮頸がん検診 受診者数4,944名 受診率 4.88% ⑥前立腺がん検診 受診者数1,555名 受診率 3.06% ⑦骨密度検診 受診者数2,926名 ⑧肝炎ウィルス検診 受診者数2657名 ⑨胃がんリスク検診 受診者数260名	
生活習慣病	がん検診推進事業	健康づくり推進課	(1)クーポン券・検 診手帳 ①乳がん検診: 40歳の女性 ②子宮歳の 性 (2)個別受診・大い (2)個別受診・大い・55・60歳の男乳がん検診: 45・50・55・60歳の男乳がん検診: 40・45・50・55・60歳の男乳がん検診: 40・45・50・55・60歳の男乳がん検診: 40・45・50・55・60歳の男乳がん検診: 35歳の女性	ibの 文 ib に ib で	①乳がん検診(マンモグラフィ) 対象者数1,519名 受診者数337名 受診率 22.2%②子宮頸がん検診 対象者数1,106名 受診者数117名 受診率	平成30年度と同様に実施
歯と口の健康	成人歯科健康診査事業	健康づくり推進課	30・35・40・45・ 50・55・60・65・70 歳の市民	成人の歯の喪失につながる歯周疾患の早期発見・早期治療を促進するため、対象者に受診券を発行し、市内取扱医療機関で受診する。 4月から9月生まれの対象者には4月末に、10月から翌年3月生まれの対象者には9月末に受診券を発送する。(有効期間は6ヶ月)	対象者数: 28,506名 受診者数: 3,187名 受診率 : 11.2%	平成30年度と同様に実施

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
生活習慣病	特定健診事業	健康づくり推進課	康保件に加入している満40~74歳の被保険者	日から3月31日までで、大阪府内の取扱い医療 機関で実施している。		特定健診未受診対策として、未受診の方の過去の問診票等をもとにAIを用いて対象者の特徴別に5つの分類に分け、対象者の特性に合った文書での受診勧奨を10月と2月の2回行う。
生活習慣病	特定保健指導事業	健康づくり推進課	特定健診を受診し、厚生労働省 が定める基準に 基づき特定保健 指導の対象と なった人	特定保健指導の対象となった人に結果通知と共に案内通知をし、集団もしくは個別指導・手紙・電話等の手段で6か月間生活習慣改善のための支援を行う。保健福祉センター・各コミュニティセンターなど7か所で実施し、第4日曜日(隔月)および夜間保健指導も実施している。	•保健指導対象者1,664人 •初回利用者461人 •実施率27.7%	がん検診と同日に特定健診を行うセット検診において、健診会場での保健指導を行い、実施率の向上に努める。 また、平日の保健指導に来られなかった方に対し、日曜日の保健指導への再案内はがきを送付し、集団保健指導を実施することで実施率の向上に努める。
生活習慣病	重症化予防 事業	健康づくり推進課	活習慣病の重症	生活習慣病の重症化する危険性が高い人に対し、教室や個別相談で保健指導を行うとともに、希望者には二次検査(頸部血管エコー・微量アルブミン尿検査)を実施し、必要に応じて専門医等への受診勧奨を行う。	·対象者 1,234人 ·保健指導開始 535人 ·教室参加者 延683人 ·治療開始 919人 ·二次検査受診 409人	平成30年度は糖尿病性腎症の対象者を明確にし、保健指導を始めた。令和元年度は糖尿病性腎症の病期が軽い段階の人からきめ細やかな保健指導を行い、病期の進行をくいとめる。
たばこ	受動喫煙防 止対策事業	福祉総務課	市民	総合センター及び保健福祉センター内における 受動喫煙を防止する	施設内に煙が入らないよう、換気ダクト付近の 非常口閉扉を徹底するよう周知した。 総合センター機能の移転に伴い、喫煙ルーム を含め、総合センター全館を閉鎖した。	総合センター閉鎖後、健康増進法の改正等を 踏まえ、平成31年4月より敷地内全面禁煙として いる。
栄養・食生活 運動・身体活動 歯と口の健康 こころの健康	みんなで介護 予防教室	高齢介護室	65歳以上の市民	介護予防(運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上、認知症予防、うつ予防)に関する講話、体操、グループワーク等を実施。		週1回計6回の教室を年2教室実施予定。

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
運動・身体活動	運動器の機能向上プログラム	高齢介護室	65歳以上の市民	①元気アップ体操塾 高齢者にあったストレッチ体操、筋カトレーニング、バランストレーニング等の包括的トレーニングや介護予防に関する講話を実施。週1回計10回を年2教室実施②からだ再確認体操塾テーマに着目した内容の講座で、平成30年度は歩行をテーマで1講座実施。	①参加実人数48人 参加延人数379人 ②参加実·延人数23人	①週1回計10回を年2教室実施予定 ②1回講座を年2教室実施予定
栄養・食生活 運動・身体活動 歯と口の健康	介護予防イベント「ねやがわ元気向上計画」	高齢介護室	65歳以上の市民	介護予防に関するテーマで様々な測定・体験を 実施。 年1回保健福祉センターで開催	10月10日開催 参加延べ人数 195人	9月18日開催予定
社会環境	元気アップ介 護予防ポイン ト事業	高齢介護室 寝屋川市社会福 祉協議会への委 託事業	65歳以上の市民		サポーター登録数(新規登録):493人(68人) サポーター実活動数:307人(62.2%) 交付者数:309人 受入施設登録数(新規登録):142件(4件) 実受入数:81件(57%)	事業継続によりサポーター登録数及び受入施設 登録数の増加を図る。
社会環境	高齢者交通 系ICカード購 入補助事業	高齢介護室	以下で市民税非課税の市民	高齢者の外出を促し、生きがい活動、社会参加等を進め、介護予防、閉じこもり防止を図ることを目的とし、交通系ICカードの購入又はチャージに係る費用の一部に充てるため、対象者1人当たり1,500円の補助金を交付する。	実施期間: 平成30年10月1日~平成30年12月31日 日 対象者数: 54,082人 申請件数: 10,670件 補助金額: 16,005,000円	実施期間:令和元年10月1日~令和元年12月31日 対象者見込み数:55,000人 申請件数見込み数:16,500件 1人当たり補助金額:1,500円(6月補正により 2,000円)
こころの健康	こども相談事業(児童信の防止・いじめの防止)	こどもを守る課	18歳未満の子ど も及びその保護 者	18歳未満の子どもやその保護者の様々な問題や悩みについて、窓口での相談対応や電話での相談対応を実施する。また、児童虐待相談については、通告受理機関の一つとして、虐待通報があった場合には他機関とも連携して対応する。子どもや保護者からの相談を受ける中で、自殺企図の相談等があれば、その都度個別に対応する。	相談件数(実数)1,852件(うち、児童虐待相談件数1,409件、いじめ相談46件) いじめのサイン「守ってあげたい」のサイトアクセス件数3,064件 子どもや保護者がいじめ等について、一人で抱え込まずに相談できるよう、相談先の周知を図るため、こども相談リーフレット(子ども用・保護者用)等を作成し、配布を行った。(平成28年8月~)(配布部数24,360部)	各種相談対応 いじめのサイン「守ってあげたい」のサイト運営 子どもや保護者がいじめ等について、一人で抱 え込まずに相談できるよう、相談先の周知を図 るため、いじめのサイン「守ってあげたい」の啓 発カード及びこども相談リーフレット(子ども用・保 護者用)等を作成し、2学期前に各学校へ配布す る。

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
こころの健康	子ども食堂支援事業	こどもを守る課	寝屋川市内で子 ども食堂を開設 し運営する団体	子どもの居場所づくり及び子どもを見守る環境の整備を図るため、子ども食堂を開設し、運営する団体に対して、補助金を交付する。	子ども食堂支援事業補助金募集 (4月27日~5月25日) (11月1日~12月21日) [補助団体数] 4団体	子ども食堂支援事業補助金募集 (4月26日~5月24日) [募集団体数] 6団体
栄養・食生活	乳幼児保健 教室開催事 業	子育て支援課	離乳食講習会: 4 か月児から7か 月児を持つ保護 者	○目的 離乳食講習会 母乳・ミルクから固形食に移る段階の食生活の あり方の理解を深める。 ○内容 離乳食教室:離乳食の進め方についての話と実 演・試食(保護者のみ) 赤ちゃんの一口試食	離乳食講習会 20回 274人	離乳食講習会 20回
栄養・食生活 歯と口の健康	乳幼児保健 歯科教室開 催事業	子育て支援課	O歳防予に の成功 1 歳3 の成功 1 歳3 ののののでは ののののでは のののでは のののでは でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも	○目的 □腔衛生に関する健診や指導を行い、う蝕等の 歯科疾患の予防を図り、もって、生涯を通じた健 康づくりの基礎を築く。 ○内容 ○歳からのむし歯予防教室:歯科医師及び歯科 衛生士より講話、歯磨きの実践体験 むし歯予防勢室等団指導、フッ化物塗布、ブラッシング指導等 歯の親子教室:□腔内診査、カリオスタット検査、 指導、フッ化物塗布等	O歳からのむし歯予防教室:2回 延べ参加者数 63 人 むし歯予防教室:12回 391 人 歯の親子教室:18回 1175 人	O歳からのむし歯予防教室:2回むし歯予防教室:12回 歯の親子教室:18回
栄養・食生活 こころの健康	母子保健訪 問事業	子育て支援課	新導・乳28年 ・ 128年 ・ 128年 ・ 128年 ・ 128年 ・ 128年 ・ 128年 ・ 138年 ・ 1	〇目的 ・新生児訪問指導 育児指導を行うことで保護者の不安の解消を 図り、異常の早期発見などにつなげる。 ・未熟児訪問指導 日常生活における未熟児等の健康の保持増進 と保護者の不安の解消を図る。 ・訪問指導 日常生活等の適切な指導を行い、異常の早期 発見・予防を図る。 〇内容 保健師・助産師が家庭訪問し、子育てや発育な どについての相談に応じる。	新生児訪問指導:延べ人数 665人 未熟児訪問指導:延べ人数 162人 訪問指導:妊産婦 延べ人数 1,377人 乳幼児 延べ人数 2,704人	同様

分類	事業名	担当課事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
栄養・食生活 運動・身体活動 歯と口の健康	乳幼児健康診査	子育て支援課	4か月の児健か高:3か月の児健か高:3か月成長の児児の児児の児児の別には、1 歳未が月の児はのから2歳の児のでは、1 歳未の児のでは、1 歳未の児のでは、1 歳未の児のの場ができる。1 歳未の児の児のの児のの児のの児のの児のの児のの見いのに、1 ないのいに、1 はいいいいには、1 はいいいいには、1 はいいいいには、1 はいいいいには、1 はいいいいには、1 はいいいには、1 はいいには、1 はいいいには、1 はいいいには、1 はいいいには、1 はいいには、1 はいいいには、1 はいいにはいいには、1 はいいにはいいには、1 はいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいい	○目的 乳幼児期の各年齢に応じて疾病・障がいの早期 発見を図り、保護者に対して育児の相談に応じ、 生活習慣・栄養等に関する知識を普及することで 乳幼児の健全な育成を期する。 ○内容 4か月児健康診査:集団指導・身体計測・医師診 察・個別相談 1歳6か月児健康診査:集団指導・歯科診察・身 体計測・医師診察・個別相談 3歳6か月児健康診査:集団指導・歯科診察・身 体計測・医師診察・個別相談	4か月児健康診査:30回 受診者数 1,488人 1歳6か月児健康診査:30回 受診者数 1,522 人 3歳6か月児健康診査:30回 受診者数 1,567 人	4か月児健康診査:30回 1歳6か月児健康診査:30回 3歳6か月児健康診査:30回
栄養・食生活 歯と口の健康 こころの健康	妊婦健康診 査	子育て支援課	妊婦健康診査: 民 震悪 健康市の を では では で で で は で は で は で は で は で は で は	〇目的 妊婦健康診査:妊娠高血圧症や糖尿病、貧血や その他の合併疾患の早期発見を行うとともに、流 産・死産を防止する。未熟見出生等を予防する。 肝炎ウイルス等の母子感染を予防する。 妊婦歯科健康診査:母体の口腔を健康に保ち、 正しい食事摂取をすすめ、胎児の健全な発育を 図るとともに、出産後も乳幼児のむし歯予防につ なげる。 産婦健康診査:産後うつの予防や新生児への虐 待予防等を図るため、出産後間もない時期の産 婦に対する健康診査に係る事業を行うことにより、産後の初期段階における母子に対する支援 を強化する。 〇内容 妊婦健康診査:健康診査にかかる費用の1部を 14回まで助成。府外で受診した妊婦へは還付を 行う。 妊婦健康診査:健康診査にかかる費用の助成。 産婦健康診査:健康診査にかかる費用の助成。 産婦健康診査:健康診査にかかる費用の助 成。 産婦健康診査:健康診査にかかる費用の助 成。 産婦健康診査:健康診査にかかる費用の助 成。 産婦健康診査:健康診査にかかる費用の助 成。	妊婦健康診査: 受診者数 府内 2,402人(17,737件) 府外 193人(1,085件) 妊婦歯科健康診査:受診者数 367人 産婦健康診査: 受診者数 府内 1,047人(1,498件) 府外 175人(225件)	同様
栄養·食生活	かみかみの 日	保育課	市立保育所利用 児童	給食の献立やおやつに繰り返し噛むことが必要な食材(昆布やするめ、根菜類など)を使用する。		毎月19日の給食及びおやつ時に実施する(19日が休みの場合はその前後に実施)。

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
栄養・食生活	給食	保育課	巾丛保育所利用		食を通して食文化を継承するため、行事食や伝	毎月の献立に季節の食材を使用する。また、食 を通して食文化を継承するため、行事食や伝統 食を献立に取り入れる。
栄養・食生活	赤ちゃん教室	保育課	市立保育所利用 児童	在宅子育て支援として、地域の子育て世帯に対 し、離乳食作りの指導及び試食を行う。	年間2回程度開催 さくら保育所 保護者109人 子ども88人 たんぽぽ保育所 保護者144人 子ども160人 さつき保育所 保護者35人 子ども35人 さざんか保育所 保護者46人 子ども46人 コスモス保育所 保護者14人 子ども14人 あざみ保育所 保護者6人 子ども6人	年2回程度実施
栄養·食生活	三色分け	保育課	旧帝	給食の献立材料を栄養食品群の三食に分け、児 童に栄養素や食材が持つ栄養の身体への影響 について知る機会を提供する。	5歳児を中心に日常的に実施した。	5歳児を中心に日常的に実施する。
栄養·食生活	クッキング	保育課			や畑で収穫した野菜を使ったクッキング及びお	5歳児を中心に、畑で収穫した野菜を使ったクッキングや保育内容に応じたクッキングを計画し、 実施する。
	離乳食だより・給食だより・食育だより	保育課	市立保育所利用 児童	献立や栄養素を伝えるとともに、伝統や風習、健康にまつわる食材の話を掲載する	毎月作成し、配布や掲示を行ない、啓発した。	毎月作成し、配布や掲示を行ない、啓発する。

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
栄養・食生活	給食試食会	保育課	市立保育所利用 児童	幼児食(離乳食を除く)を保育参観時等に保護者 に対し、幼児食(離乳食を除く)を提供する。	年1~2回実施し、年間20~30人の保護者を対象に実施した。	年1~2回、年間20~30人の保護者を対象に実施する。
栄養・食生活	自己配膳	保育課	市立保育所利用 児童	5歳児が自分で食べる給食を自分で盛り付ける。	5歳児が日常的に実施した。	5歳児が日常的に実施する。
栄養・食生活	体験保育	保育課		保育所において、同年齢の活動を体験し、給食 を一緒に食べる。	年2~3回程度開催 さくら保育所 保護者26人 子ども28人 たんぽぽ保育所 保護者25人 子ども25人 さつき保育所 保護者11人 子ども11人 さざんか保育所 保護者24人 子ども24人 コスモス保育所 保護者11人 子ども11人 あざみ保育所 保護者4人 子ども4人	年2~3回程度開催する。
栄養・食生活	保健指導	保育課	市立保育所利用児童	看護師による保健指導を行う。	毎月年長クラス児を対象に行う。	毎月年長クラス児を対象に行う。
栄養·食生活	保育所 健康部	保育課	旧亭	食育・健康について年間計画に沿って話し合い、 指導する。また、献立やアレルギー食を検討す る。	5人から7人で構成し、年12回実施した。	5人から7人で構成し、年12回実施する。

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
栄養·食生活	保健だより	保育課	市立保育所利用 児童	健康、栄養、生活習慣等について掲載する。	毎月作成し、配布や掲示を行い啓発した。	健康、栄養、生活習慣等について毎月掲載する。
歯と口の健康	歯科検診・歯 磨き指導・保 健指導	保育課	市立保育所利用児童	歯に関する指導、啓発を行う。		歯科検診は、各保育所年2回実施する。 歯磨き指導は、日常的に実施する。
歯と口の健康	虫歯予防デー	保育課		歯科衛生士や看護師によるブラッシング指導と 虫歯予防に関する啓発を行う。	各保育所で3~5歳児を中心に年1回実施した。	各保育所で3~5歳児を中心に年1回実施す る。
歯と口の健康	歯の健康展	保育課		歯の健康に関するテーマで子どもが描いたポスターを展示する。	さつき保育所、さざんか保育所の5歳児が参加 した。	コスモス保育所の5歳児が参加する。

分類	事業名	担当課事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
栄養・食生活	学校給食	施設給食課	小中子生	毎月の献立の中で季節の食材を使用したり、 行事食やかみかみ献立を毎月実施している。また、歯の健康展において、学校給食についての 掲示や献立紹介を行っている。	毎月、かみかみ献立を実施した。季節や行事 食の食材についても引き続き取り入れた。	昨年度同様に、かみかみ献立を毎月実施。季 節や行事食の食材についても引き続き取り入れ る予定。
栄養・食生活 運動・身体活動 休養・睡眠 社会環境 生活習慣病 こころの健康	保健指導	学務課	市立幼稚園全園 児	養護教諭による保健指導	養護教諭による保健指導 実施回数 45回(市立幼稚園全園延べ回数) 参加人数 2,028人(延べ人数)	養護教諭による保健指導の開催
歯と口の健康	歯科検診 歯みがき指導ほけん指導	学務課	市立幼稚園全園 児及びその保護 者	歯に関する指導啓発 歯みがき表の発行	歯科検診 実施回数 5回(市立幼稚園全園延べ回数) 実施人数 108人 歯みがき指導 実施回数 13回(市立幼稚園全園のべ回数 実施人数 542人(延べ人数) 歯みがき表の発行 実施回数 10回(市立幼稚園全園延べ回数) 実施人数 428人(延べ人数)	歯科検診・歯みがき指導の実施・歯みがき表の 発行
栄養·食生活 社会環境	野菜作り見学 と収穫(じゃが いも・さつまい も・きゅうり等)	学務課	市立幼稚園全園 児及びその保護 者	野菜作りの指導や畑の見学、収穫など	野菜作り見学と収穫 実施回数 8回(市立 幼稚園全園延べ回数) 参加人数 374人(延べ人数)	野菜作り見学と収穫を行う
栄養・食生活 運動・身体活動 休養・睡眠 歯と口の健康 社会環境 生活習慣病 こころの健康	ほけんだより 発行	学務課	市立幼稚園全園 児及びその保護 者	食育の記事、保健指導の取組内容、子どもの様子、朝食の大切さ等を掲載した「ほけんだより」を 定期的に発行する。	「ほけんだより」発行 実施回数 68回(市 立幼稚園全園延べ回数) 発行枚数 5,400枚(延べ 枚数)	「ほけんだより」を定期的に発行する

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
栄養・食生活 社会環境	野菜の栽培 活動	学務課	市立幼稚園全園 児及びその保護 者	夏野菜などの栽培収穫	野菜の栽培活動 実施回数 25回(市立幼稚園全園延べ回数) 実施人数 855人(延べ人数)	野菜の栽培活動の実施
栄養·食生活	かみかみデー	学務課	市立幼稚園全園 児及びその保護 者	弁当にかみごたえのあるおかずを取り入れる	かみかみデー 実施回数 49回(市立幼稚園全園延べ回数) 参加人数 3,596人(延べ人数)	かみかみデーの開催
栄養·食生活	食育の講演 会の弁当参 観	学務課	市立幼稚園全園 児及びその保護 者	食に関する講演や実習	食育の講演会 実施回数 3回(市立幼稚園全園延べ回数) 参加人数 80人(延べ人数) 弁当参観 実施回数 6回 参加人数 382人(延べ人数)	食育の講演会の開催 弁当参観の開催
歯と口の健康	「歯の健康 展・市民の集 い」児童作品 (絵画)展示	学務課 寝屋川市 一般社団法人寝 屋川市歯科医師 会 寝屋川市教育委 員会	公立幼稚園の5 歳児・小学校・中 学校在籍児童生 徒	児童生徒から歯の健康に関するテーマで絵画を 募集、展示	歯の健康に関するテーマで児童生徒から出品された絵画を展示 (幼稚園32点・小学校409点・中学校10点)	歯の健康に関するテーマで児童生徒から出品された絵画を展示

分類	事業名	担当課 事業団体	対象者	事業概要	平成30年度実績	令和元年度予定
栄養・食生活	公立小・中学 校における食 指導	教育指導課	公立小·中学校	望ましい食習慣を身に付けることはできるよう、	各校の「食に関する指導全体計画」に基づき、各 教科との関連した指導や、栄養教諭等による専 門的な指導、委員会活動による掲示や放送での 啓発、保健だよりや給食だより等による啓発等 を行った。	学校での指導体制の充実 食育推進活動の展開 食品の廃棄を減らす意識の向上 保護者への周知・啓発や支援などの充実
運動・身体活動			健康マラソン1.5 km(小学生化学年の部は3歳~小学3年生とその保護者)、健小学生高ウンン3km(小中学生高)、クォーターマラソン、16歳以上)	市民・市民団体・行政が協働しながら「寝屋川 ハーフマラソン」を実施することにより、健康増進 やスポーツの振興を図るとともに、市域の活性化 とにぎわいを創出することを目的として実施。 (健康マラソン1.5キロ、健康マラソン3.0キロ、クォーターマラソン10.54キロ、ハーフマラソン21.09キロ)	クオーターマラソン 1,104人	開催日 令和2年2月23日(日・祝) コース 寝屋川公園から寝屋川市街地(公道) (健康マラソン1.5キロ、健康マラソン3.0キロ、 クォーターマラソン10.54キロ、ハーフマラソン 21.09キロ)
運動·身体活動	スタ in ねやか	文化スポーツ室 エンジョイフェス タ in ねやがわ実 行委員会		社会教育団体が一丸となって子どもから高齢者までが楽しむことのできるレクリエーションプログラムを提供し、生涯学習の普及推進や地域コミュニティの活性化を図る。		令和元年10月20日(日) 打上川治水緑地にて実施
運動·身体活動	市民ウォーキ ング	文化スポーツ室 (事業委託先:寝 屋川市スポーツ 推進委員会)	市民	市民の健康の保持増進及びコミュニティスポーツの普及推進を図るため、年2回のウォーキング事業を実施する。	平成30年9月23日(祝) 参加人数 163人 場所 寝屋川市役所→寝屋川八景の神社等→ 寝屋川市役所 参加費 無料 平成31年3月21日(祝) 参加人数 122人 場所 寝屋川市役所→淀川河川敷等→大阪中 央公会堂 参加費 無料 計285人	令和元年9月23日(祝) 場所 寝屋川市役所→茨木市歴史資料館等→ 茨木市駅(予定) 平成2年3月20日(祝) 場所:未定